

網走市町内会連合会だより

令和7年1月1日発行

第10号

チパシリ

発行：網走市町内会連合会

編集：網走市町内会連合会広報委員会

電話：43-2472 FAX：43-3919

メール：abachouren@a-shakyo.jp

F B：https://www.facebook.com/abacho432472/

いつも地域を支えています

町内会長さんにご紹介いただきました

「来て、見て、いっしょ、うちの町内会」



ニツ岩町内会

会長 和田 薫さん

ごみ減量化推進
キャラクター



のごみちゃん・まめ

うちの町内会のいいところは、なんと言ってもこの景色。地域の由来になっているニツ岩のある海岸線は、ドライブはもちろん、ウォーキングやジョギングのコースとしてもサイコーの気持ちよさ。春は山菜採り、夏は網走の花火大会が見え、秋はマス釣り、冬は流氷と一年を通して美しい景色が見られます。海の向こうには知床半島が望める網走の映えスポットです。

高校生・大学生にきいてみました！

「町内会を知っていますか？」

「歳末たすけあい街頭募金」に参加協力いただいていたオホーツク農大マルシェ本部 収穫祭実行委員の大学生と、網走桂陽高校ボランティア部の高校生に聞いてみました。

★農大生に質問「町内会を知っていますか？」

○知っている：3名

「実家で自治会の子ども会に参加していました！」

○知らない：3名

★桂陽生に質問「町内会に入っているか知っていますか？」

○知っている・入っている：6名

（自信を持って）「入っています！」

○知らない・入っていない：5名

※子どもの頃に町内会（こども会）活動に関わっていたことで町内会に対して親しみやすさを感じられると思います。

募金活動も皆さん一生懸命で、未来は明るいと感じました。



まちづくりふれあい懇談会

令和6年7月22日(月)から8月27日(火)まで、市内10会場で開催され、129名の皆様にご参加いただきました。

この懇談会は、市民と市が対話を深め、お互い知恵を出し合い、力を合わせて、住みよい豊かなまちづくりを進めるために網走市と網走市町内会連合会の共催で年1回実施しています。今年度は、3つのテーマの他、各地域の課題等について活発な意見交換が行われました。

活発な意見交換の場

テーマ① ごみの広域処理について

網走市を含む1市5町で新たに施設を整備(建設予定地)大空町東藻琴(し、広域(共同)で)ごみ処理をしていくことについて、および現在の進捗状況と今後のスケジュールについて、網走市市民環境部より説明されました。

テーマ② 公園敷地等を活用した

雪置き場について

雪置き場設置の目的について、昨年度町内会の協力により実施した雪置き場のモデル公園での実証状況について、令和6年度積雪期に向けての雪置き場の進め方について、網走市建設港湾部より説明されました。

明治処分場を見学しました

令和6年7月31日(水)、役員6名で見学しました。今回は、新たに導入された「自走式破砕機」を中心に見学できました。埋め立て前に破砕機で処理することによってごみの減容化となり、最終処分場の埋め立ての延命化につながるものとして効果を発揮しているようです。



懇談会の様子
(潮見コミュニティセンター)

テーマ③ 北海道横断自動車道網走線の状況について

事業概要、事業スケジュール、整備により期待される効果(救命救急医療の効果等)について、網走市建設港湾部より説明されました。

クイズに答えてプレゼントをもらおう!!

第10号記念 町内会クイズ!

問題: 「No ごみ」から命名された「ごみ減量化推進キャラクター」のなまえは?

○○○ちゃん! ○にあてはまる「ひらがな3文字」は?

※今回は賞味期限の関係でクッキー等になりましたが、旭堂さんは、洋菓子も和菓子も絶品でオススメです。

(住所: 網走市潮見8丁目1-28)



【応募方法】 ハガキに①クイズの答え、②〒・住所・氏名(フリガナ)・電話番号、③年齢、④町内会に加入していれば町内会名をご記入のうえ、下記の宛先まで「ハガキ」でご応募ください。第10号を記念して**10名様に、「おかし工房旭堂さんのクッキー等の詰め合わせ」**をプレゼントします。当選者には事務局より通知します。 ※当選者氏名を市町連フェイスブックにて公表させていただくことをご了承下さい。

【応募条件】 網走市民の方。プレゼントを受け取りに来ることが出来る方。なお応募は1人1通と致します。

【応募締切】 令和7年1月20日(月) 必着

【宛先】 〒093-0061 網走市北11条東1丁目 網走市総合福祉センター内 網走市町内会連合会 行

町内会課題解決のヒント集②

●町内会の担い手不足について

悩み、町内会長をお願いしても断られ続けているので、現在も会長を続けている。

対策、地域活動に関心をもつ人は限られています。そのような人を確保し、モチベーションを上げるように進めます。まずは得意なことから始めてもらいます。そこで自身が必要とされていることを認識してもらい、町内会において欠かせない存在であることを認識してもらい、ようになるところまで持つていくことが大事です。

●自主防災組織の結成について

悩み、町内会で自主防災組織を作りたいと考えているが、災害が少ないから自主防災組織は必要がないという意見が多い。何から手をつけたら良いか。

対策、自主防災組織は災害時に限らず「自分たちの地域は自分たちで守る」ということです。そのためまずは町内会の現状を把握することです。誰がどのような役割を担うことができるか、支援を必要とする人をどのように支援するかを記録し、保管し、引き継いでいくことがとても重要となります。

その後、避難訓練等の実践を行うことができれば理想です。

町内会活動推進研修会

令和 6 年 11 月 9 日（土）、潮見コミュニティセンターにて市町連主催で開催し、79 名の方にご参加いただきました。

網走脳神経クリニック藤田力院長をお招きして、いつまでも住み慣れた地域で住み続けるために、皆さんの「健康」について、特に予防に重点を置いて、わかりやすくユーモラスにご講演いただきました。

町内会アンケート結果

講演の前に市町連事務局より 7 月に実施した町内会アンケート調査について報告しました。

アンケートの回答から、コロナ禍を境に活動が減少したこと、町内会役員の担い手不足、自主防災組織の継続性といった課題が浮き彫りになりました。具体的な事例や対策を調査して、網走市でできることをご提示することで、皆様のお役に立てればと考えております。

健康で暮らし続けるために

日本人の寿命が延びている現代において、特に健康にリスクを及ぼしているのが「認知症」や「脳卒中」となっています。

「認知症ともの忘れの違い」、「認知症の種類と初期症状」、「認知症の

道東都市町内会自治会連合会 連絡会に出席しました

令和 6 年 10 月 10 日（木）、帯広市において開催され、黒田会長ほか 5 名が出席しました。

本会議は、北見市、帯広市、釧路市、根室市の 4 市と情報交換できる場で、今年度は「町内会が管理する防犯灯」及び「町内会情報伝達の電子化」について、各市の現状報告と意見交換を行ない、有意義な時間となりました。

次年度は網走市での開催を予定しています。

増加にブレーキをかけるために気を付けることと、「脳の仕組み」、「認知症になりやすい性格」、「高血圧の注意」、「コレステロールに対する心がけ・食生活の改善」、「認知症と歯の関係性」、「認知症に影響を及ぼす様々な因子」、「認知症とアルコールの関係性」、「栄養バランスの取れる食材について」など、認知症等を予防する上での知識となるお話を、大変わかりやすくお話しいただきました。

参加者からは「認知症と血圧の関係、食事と減塩の大切さを学びました」「日常生活を見直す良い研修会でした」等の感想がありました。



町内会活性化支援セミナー

令和 6 年 11 月 17 日（日）、南コミュニティセンターで、市主催・市町連共催で開催しました。39 名の方にご参加いただきました。

株式会社 KITABA の酒本 宏氏をお招きし、具体例や成功例を挙げたお話を中心にわかりやすい内容でした。若い世代の参加を促し、活性化につなげられるよう、町内会のみならず、皆さんに今後も期待しています。

町内会活性化のヒント



講演では、地域コミュニティは、役員の多い世代だけではなく、現役世代・子育て世代・若い世代などで構成されていることが重要とおっしゃっていました。

から、「若い世代が活動に参加しやすい町内会であること」が重要とおっしゃっていました。

そのためにはどのような準備が必要か、どのような仕掛けが必要か、事例等を交えながらとても簡潔にわかりやすくお話しいただきました。

また、町内会のデジタル化について、LINE グループを活用した役員内のコミュニケーション方法、LINE アカウントを活用した電子掲示板の運用についてお話しいただきました。

町内会課題解決のヒント集①

● 町内会活動の活性化

悩み、せつなく行事を行なっても人が集まらない。

対策、皆が一つになって何かに取り組む時代が薄れ、様々な価値観が尊重される時代になっています。また、インターネット上などにおいて、町内会についてネガティブな意見が多数挙げられています。

しかし、若い世代が町内会に関心がないかといえば、そうではありません。「学生や子どもが参加しやすい行事」を行なうことで、人が集まり、町内会活動が活性化した事例があります。若い世代を引き込むことが町内会の活性化につながります。

実行する際のポイントとして、今までに行なったことのない行事をすることになるかもしれないため、役員の負担増になります。思い切った既存の行事を一つ二つやめて、若い世代が参加しやすい行事を一つ増やすという方法もあります。

災害等、何かの時に地域の皆さんが団結しなければならぬことも起こります。そのためには町内会が活性化している必要があります。地域における「普段の声掛け、顔合わせ」が必要です。町内会の皆さんの顔合わせの機会（きっかけ）を作ることが町内会の役割でもあります。

地区連事業助成金交付制度



令和4年度～6年度までの3年間、市町連の自主財源を利用し地区連が実施する親睦事業や研修事業に対し助成する事業を行なっています。令和6年度11月末現在の交付状況は次のとおりです。

地区連名	事業種類	事業名	実施日	助成金額
つくしヶ丘	親睦事業	住民親睦パークゴルフ大会	6/16	10,000 円
駒場	親睦事業	第28回健康と交流・パークゴルフ大会	7/14	10,000 円
潮見	親睦事業	盆踊り大会	8/4	10,000 円
北	親睦事業	パークゴルフ大会	8/18	10,000 円
天都山	研修事業	防災研修 in Rich Garden	9/14	20,000 円
呼人	親睦事業	呼人フェスティバル	10/6	10,000 円

助成金交付事業のご紹介

天都山支部「防災研修 in Rich Garden」

「地域課題であるゴミ問題」としてゴミ拾い、「防災意識を高める研修」として地震のメカニズムや網走市における地震の可能性などを学ぶ「防災講習」、ハイゼックスというビニール袋を用いてご飯を炊く「炊き出し訓練」を行ない、カレーライスを作って皆さんで交流を図りました。



市長杯パークゴルフ大会

令和6年9月8日(日)、レイクサイドパークのところで開催しました。12チーム48名が参加しました。

大会結果

団体の部 (12チーム)

- 優勝 つくしヶ丘連合Aチーム
- 2位 潮見地区連Bチーム
- 3位 駒場東町内会

男子の部 (40名)

- 優勝 佐藤 建雄 さん(わかば町内会)

女子の部 (8名)

- 優勝 及川 玲子 さん(潮見地区連B)



本大会は地区連合町内会に加入している町内会にご案内しています。

是非、地区連に加入しご参加下さい。

2025年 土
2月1日 入場無料

時間 午後1時30分～3時
開場 午後1時

場所 エコセンター2000
1階 エコホール



日ごろから思っていること
実践していること
体験して感じたこと
感動したこと
彼らが育んできた真つすぐな気持ち
みなさんに届きますように

第38回
豊かな心を
育てる

小中学生の
意見発表会

◎市町連は「青少年の健全育成活動の推進」に努めます

編集後記

市町連だより「チパシリ」ですが、今回の編集委員から「笑顔の写真」や、学生さんなどの「若い世代の写真」を多く掲載しようという声がありましたが、いかがでしたか？

市町連だよりは年1回の発行ですが、皆さんのお力により良い紙面にするために、次号掲載の「町内会らしい写真(町内会の紹介・活動写真、笑顔の写真)」と「記事」を募集する『コンテスト』を行なうことを計画しています。9月頃に Facebook でご案内致します。ご協力をお願い致します。



市町連 Facebook ↑

